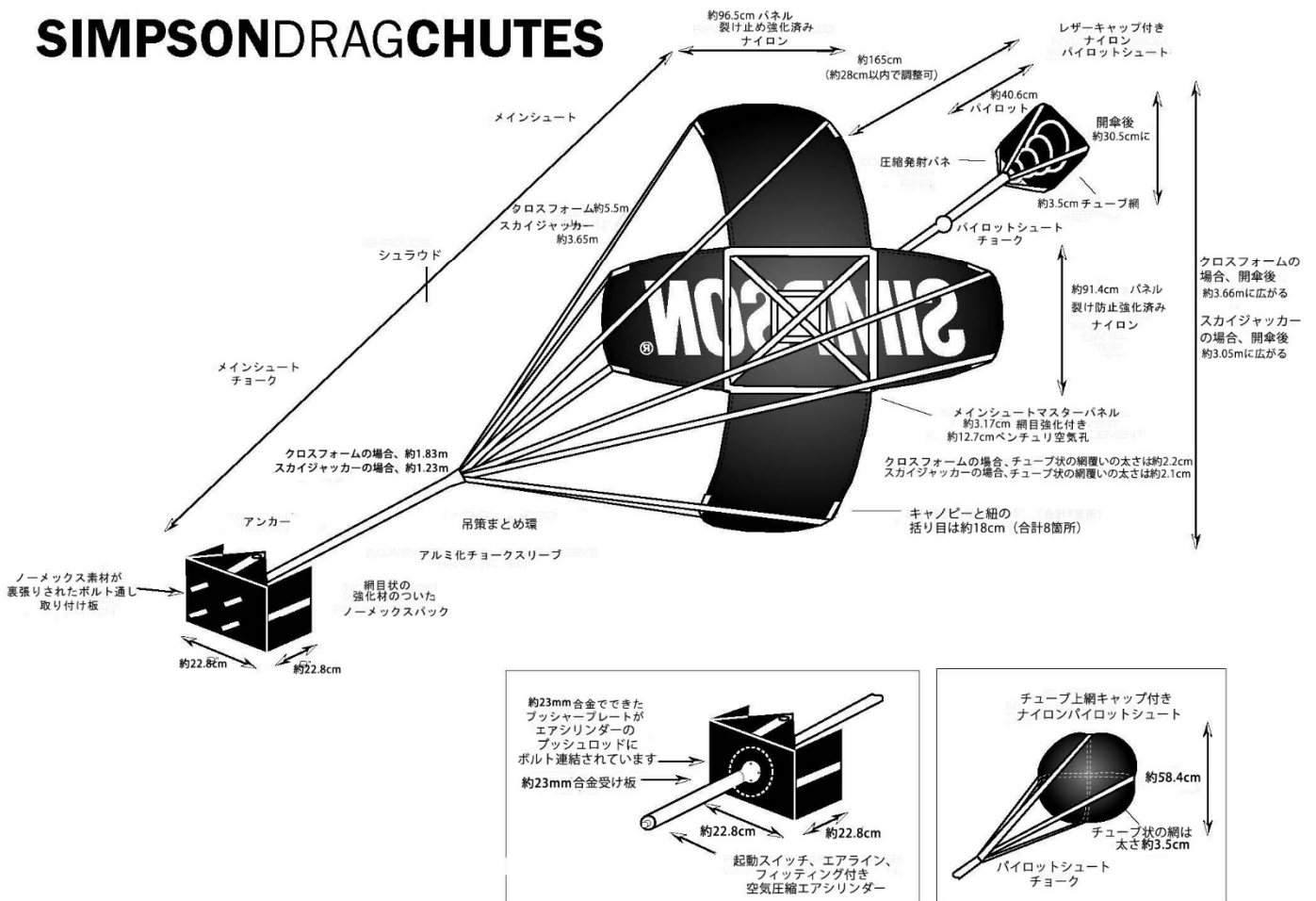


# SIMPSONDRAGCHUTES



## お手入れ方法

シュートを洗うには、パイロットシュートを取り外し、吊策や紐を 20cm 毎にゴムで留めるか縛るかしてまとめてください。温水で中性洗剤を使って洗濯機で洗い乾かしてください。決して乾燥機を使わないでください。

## シュート展開後

レース等でシュートを開傘し、シュートの役目が終わった後はすぐにマシンを安全な場所で停車させてください。シュートを地面に擦り付ける行為はシュートの磨耗を早めます。また、シュートを過度に汚さないように気をつけてください。見た目が悪くなるだけでなく損傷が早くなります。シュートを元のように詰めなおし、次のレースで使用する前に異常がないか、使用に適しているかなどを定期的に点検してください。

# SIMPSON CROSS-FORM™ DRAG CHUTE

## パッキングインストラクション

SIMPSON ドラッグシュートを購入いただきありがとうございます。このパラシュートはどんな場所でもどんな時でもお役に立つこと間違いなしです。これからはあなたも多くのレースチャンピオンが頼ってきたSIMPSON の品質の高いアイテムユーザーの仲間入りです。

### ドラッグシュートを設置する

SIMPSON のドラッグシュートはレースカーのフレームにしっかりと設置されなければなりません。バンパーやマシンボディに直接設置しないでください。

パラシュートが開傘される際、吊策がマシンボディに触れないようにしてください。

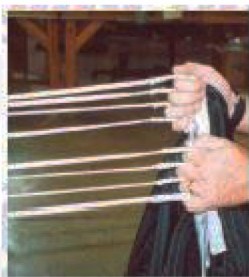
使用の際は、細かいルールなどをレース開催団体と確認してください。

SIMPSON のドラッグシュートはすべて SFI の基準に合格しています。

全ての工程をよく読んで理解してください



1. パイロットシュートをキャノピーから取り外し、シュートを最大まで伸ばす。



2. 紐をそれぞれの手に四本ずつ図のように持ち、ライザー側からキャノピー側へ向かって紐のほつれを解きながら歩く。



3. ライザー側へ戻り、今度は一番上の二本の紐をそれぞれの手に持ち、もう一度キャノピーへ向かって歩く。こうすることによってパラシュートのねじれやほつれを解く。



4. パラシュートのひだの端を一つずつ順番に合わせてキャノピーがちょうど縦半分の大きくなるまで折っていく。紐がそれぞれ絡まっていないことを確認して更に縦半分にたたむ。



5. キャノピー側から順に、紐を S 字を描くようにまとめる。



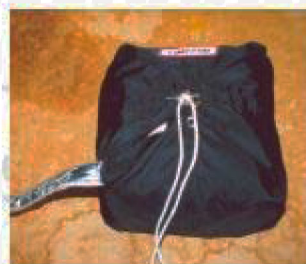
6. S 字を描いた紐の上にキャノピーを重ねるように折りたたむ。たたんだ時の大きさがだいたいパラシュートバッグの大きくなるようにする。キャノピーの天辺が一番上になるようにする。



7. キャノピーをバッグに入れ、キャノピーの天辺に取り外していたパイロットシュートを取り付け、パイロットシュートをバッグの中に押し込む。



8. パarachute packing codeを取り付ける。  
バッグ下側のはとめから紐を上側のはとめの下から通して引っ張る。今度は左についたはとめに下から通して右のはとめの下から通す。



9. 最後にパarachuteリリース用ケーブルをパaching codeのフックに取り付ける。

### 注意

マシンを搬送する際はパarachuteバッグコードは取り付けたままにしておいてください。パarachuteの早すぎる開傘は危険です。

# SIMPSONDRAGCHUTES

